



平成19年3月期 決算短信

平成19年5月23日

上場会社名 株式会社サンエー化研 上場取引所 JQ
 コード番号 4234 URL <http://www.sun-a-kaken.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山田 次夫
 問合せ先責任者(役職名) 専務取締役 (氏名) 家島 裕高 TEL (03) 3241 5701
 定時株主総会開催予定日 平成19年6月26日 配当支払開始予定日 平成19年6月27日
 有価証券報告書提出予定日 平成19年6月26日

(百万円未満切捨て)

1. 平成19年3月期の連結業績(平成18年4月1日～平成19年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期	34,380	4.8	1,095	24.3	1,178	22.4	703	22.3
18年3月期	32,805	8.2	1,446	4.8	1,517	5.1	906	4.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
19年3月期	62 21	-	4.1	3.3	3.2
18年3月期	77 23	-	5.5	4.5	4.4

(参考) 持分法投資損益 19年3月期 -百万円 18年3月期 -百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期	37,472	17,227	45.7	1,512 72
18年3月期	34,339	17,144	49.9	1,512 58

(参考) 自己資本 19年3月期 17,113百万円 18年3月期 -百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期	442	1,903	1,299	3,539
18年3月期	1,698	3,527	849	3,700

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金			配当金総額 (年間)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	中間期末	期末	年間			
	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
18年3月期	9 00	9 00	18 00	203	23.3	1.2
19年3月期	9 00	9 00	18 00	203	28.9	1.2
20年3月期 (予想)	9 00	9 00	18 00			

3. 平成20年3月期の連結業績予想(平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、中間期は対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
中間期	18,886	10.2	803	4.5	786	9.9	471	7.5	41 63
通期	38,500	12.0	1,571	43.5	1,520	29.0	912	29.7	80 61

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更
 (連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更に記載されるもの)
 会計基準等の改正に伴う変更 有
 以外の変更 無

(注) 詳細は、18ページ「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	19年3月期	11,320,000株	18年3月期	11,320,000株
期末自己株式数	19年3月期	6,700株	18年3月期	6,700株
期中平均株式数	19年3月期	11,313,300株	18年3月期	11,313,300株

(参考) 個別業績の概要

1. 平成19年3月期の個別業績(平成18年4月1日~平成19年3月31日)

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19年3月期	31,519	6.6	1,094	23.3	1,187	19.6	722	16.9
18年3月期	29,572	8.9	1,427	3.0	1,478	4.7	868	4.1

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
19年3月期	63 86	-
18年3月期	74 23	-

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期	35,175	16,719	47.5	1,477 87
18年3月期	32,017	16,727	52.2	1,475 98

(参考) 自己資本 19年3月期 16,719百万円 18年3月期 - 百万円

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料の発表日現在における仮定を前提としております。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

なお、個別業績予想につきましては連結業績予想との差異が僅少のため記載を省略しております。

1. 経営成績

(1) 経営成績に関する分析

当期の経営成績

当連結会計年度におけるわが国経済は、企業収益の改善、設備投資の増加等を背景に景気は回復しつつあり、個人消費についても所得の緩やかな増加による消費の改善等総じて回復基調で推移いたしました。

当社グループにおきましては、昨年来から続く原材料価格の高騰による影響を受け、収益圧迫の大きな要因となりました。

機能性材料部門におきましては、第97期下期より稼働を開始した掛川工場を含め、新規需要の開拓をより進め、全力をあげて収益性の向上に努めて参りました。

軽包装部門においても、原材料価格の高騰から市況はより厳しい状況となりましたが、高付加価値製品の売上が順調に推移し緩やかながらも回復基調となりました。

その結果、当連結会計年度の業績は、売上高34,380百万円(前年同期比4.8%増)、経常利益1,178百万円(前年同期比22.4%減)、当期純利益703百万円(前年同期比22.3%減)となりました。

部門別	売上高	構成比	前年同期比
軽包装部門	13,878 百万円	40.4%	4.4%増
産業資材部門	8,266 百万円	24.0%	2.8%減
機能性材料部門	10,679 百万円	31.1%	6.6%増
その他	1,557 百万円	4.5%	57.0%増
合計	34,380 百万円	100.0%	4.8%増

(軽包装部門)

軽包装部門におきましては、非食品分野への展開を拡販目標として営業活動を行った結果、環境対応製品のエア緩衝材(エアロテクト)、医療器具用外包装材等において売上増となりました。

また食品分野においても、電子レンジ対応袋(レンジDo!)、スパウト付飲料用袋(ソフトパウチ)が拡販に繋がった結果、軽包装部門全体としては売上増を確保することができました。

しかしながら引き続き原材料等の高騰に対応する為に、価格転嫁及び工場合理化等の努力を致して参りましたがコストアップ分を十分に吸収するには至りませんでした。

今後尚一層の営業、生産の合理化により利益の確保を図るとともに、更なる非食品分野への売上の拡大を目指します。

(産業資材部門)

産業資材部門におきましては、原材料価格の高騰の影響を受け、利益確保には大変苦戦致しましたが製品価格への転嫁、及び高付加価値製品の拡販により収益性の向上に努めて参りました。

数量的には、不採算製品からの撤退等の影響もあり前年同期においては減少しました。しかしながら、販売のウエイトを低価格品から比較的高価格の製品にシフトした結果、売上としてはほぼ横這いの状況でした。

昨年来、推進している環境対応製品(ノンソル・ノンポリ剥離紙)の開発及び量産化と、それに伴う袋井・奈良・野木(東邦樹脂工業)の三工場連携による生産体制を構築いたしました。

(機能性材料部門)

機能性材料部門におきましては、光学関連部材の需要増大に対応して一昨年に掛川工場を新設いたしました。当連結会計年度はこの工場の戦力化を期しておりましたが、LCD業界各社が需要増以上の生産を実施した結果、液晶パネルの在庫増を解消する調整期間と重なったため、期待していた販売数量まで伸ばすことはできませんでした。

しかしながら、LCD関連市場は今後とも暫くは継続的な拡大が確実視されております。当社といたしましては、この市場の拡大と品質レベルの高度化等の顧客要望に応えるため、掛川工場の第二期工事を推進中でありませ

次期の見通し

当社グループを取り巻く現状としては、原油価格の乱高下による不安定要因はありますが、企業収益の好調を背景にした設備投資の増加や雇用と所得環境の改善により個人消費も底堅く推移してまいりました。

このような環境下において、当社グループでは企業体質の改善、収益構造の安定、強化を図り、部門ごとに特徴のある事業戦略を展開してまいります。

軽包装部門は、非食品分野への営業活動を強力に展開するとともに、新しい機能をもつ包装材料の開発に取り組んでまいります。また、利益確保のために製造・販売が一体となり改善、合理化を推進して参ります。

産業資材部門は、安定した数量の確保が見込める業界でしたが、引き続き生産の合理化、原材料調達の見直しによるコストダウン等で顧客満足の得られる価格体系を構築し、より一層の数量確保を目指します。

機能性材料部門は、当連結会計年度は一時的な液晶パネルの在庫調整がありましたが、光学関連市場は今後も拡大していくと予想されます。国内外の液晶パネル関連メーカーも競って大型設備投資を継続実施していることから、当社グループにおきましても掛川工場で新たに着手した第二期工場の早期完成を目指して参ります。

(2) 財政状態に関する分析

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

流動資産は、1,997百万円増加いたしました。これは主として、売上高の増加に伴い受取手形及び売掛金が1,309百万円、たな卸資産が937百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、1,135百万円増加いたしました。これは主として、機能性材料部門の今後の受注増加に対応するため、掛川工場への設備投資を中心に3,255百万円の設備投資を実施したことにより、建設仮勘定が2,589百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

流動負債は、1,964百万円増加いたしました。これは主として、支払手形及び買掛金が売上高の増加に伴う需要増や原油価格の増加に伴う原材料費の増加等により395百万円増加したことや、掛川工場への設備投資等に伴う、未払金の1,023百万円増及び設備支払手形の449百万円増によるものであります。

固定負債は、1,202百万円増加いたしました。これは主として、設備投資の支払資金として借入れを行ったことにより、長期借入金1,649百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

利益剰余金は467百万円増加いたしました。その他有価証券評価差額金は498百万円減少いたしました。

キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、税金等調整前当期純利益が1,183百万円(前年同期比20.2%減)と減少したことや売上債権及びたな卸資産の増加等の要因により前連結会計年度末に比べ161百万円減少し、当連結会計年度末には3,539百万円(前年同期比4.4%減)となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は442百万円(前年同期比74.0%減)となりました。これは主に税金等調整前当期純利益1,183百万円や、減価償却費1,412百万円(前年同期比18.1%増)等により得られた資金が、売上債権の増加額1,311百万円(前年同期比66.0%増)、たな卸資産の増加額937百万円(前年同期比607.6%増)等の要因により相殺されたものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は1,903百万円(前年同期比46.0%減)となりました。これは主に機能性材料部門において、掛川工場の設備投資を中心とする有形固定資産の取得による支出1,829百万円(前年同期比44.2%減)等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は1,299百万円(前連結会計年度は849百万円の支出)となりました。これは主に長期借入れによる収入2,978百万円(前年同期比1,389.0%増)、長期借入金の返済による支出1,232百万円(前年同期比56.6%増)等によるものであります。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	16年3月期	17年3月期	18年3月期	19年3月期
自己資本比率(%)	48.1	47.5	49.9	45.7
時価ベースの自己資本比率(%)	41.5	41.2	61.3	34.3
債務償還年数(年)	2.6	3.8	3.7	17.7
インタレスト・カバレッジ・レシオ	32.8	28.3	22.0	5.0

(注) 自己資本比率：自己資本/総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額/総資産

債務償還年数：有利子負債/営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー/利払い

各指標は、いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

株式時価総額は、自己株式を除く発行済株式数をベースに算出しております。

営業キャッシュ・フローは連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っているすべての負債を対象としております。また、利払いについては、連結キャッシュ・フロー計算書の利息支払額を使用しております。

(3) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は株主に対する利益還元を経営の重要政策として位置づけており、安定した配当を継続して実施していくとともに、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保を確保していくことを基本方針としております。

当社は、中間配当と期末配当の年2回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。

これらの剰余金の決定機関は、期末配当については株主総会、中間配当については取締役会であります。

当事業年度の配当につきましては、上記方針に基づき当期は1株当たり18円の配当(うち中間配当9円)を実施することを決定いたしました。次期の配当につきましては、当期と同様1株当たり18円の配当(うち中間配当9円)を予定いたしております。

内部留保資金につきましては、今後予想される経営環境の変化に対応すべく、今まで以上にコスト競争力を高め、市場ニーズに応える技術・製造開発体制を強化するために有効投資してまいりたいと考えております。

2. 企業集団の状況

最近の有価証券報告書(平成18年6月27日提出)における「事業系統図(事業の内容)」及び「関係会社の状況」から重要な変更がないため開示を省略しております。

3. 経営方針

(1) 会社の経営の基本方針、(2) 目標とする経営指標、(3) 中長期的な経営戦略及び(4) 会社の対処すべき課題につきましては平成19年3月期中間決算短信(平成18年11月22日開示)により開示を行った内容から重要な変更がないため開示を省略しております。

当該中間決算短信は、次のURLからご覧いただくことができます。

(当社ホームページ)

<http://www.sun-a-kaken.co.jp/acc.html>

(5) 内部管理体制の整備・運用の状況

有価証券市場規程第8条の3及び適時開示規則第10条第3項に規程するコーポレートガバナンスに関する報告書の「内部統制システムに関する基本的な考え方及びその整備状況」において、記載された事項と本項に関する記載事項とが重複するため開示を省略しております。

4. 連結財務諸表

(1) 連結貸借対照表

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)		
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資産の部)					
流動資産					
1. 現金及び預金	3,700,036		3,538,811		
2. 受取手形及び売掛金	10,826,950		12,136,350		
3. 有価証券	594		595		
4. たな卸資産	3,913,081		4,850,251		
5. 繰延税金資産	221,894		230,523		
6. その他	224,050		125,472		
貸倒引当金	15,291		13,246		
流動資産合計	18,871,316	55.0	20,868,758	55.7	
固定資産					
1. 有形固定資産					
(1) 建物及び構築物	7,161,764		7,159,017		
減価償却累計額	3,599,124	3,562,639	3,884,159	3,274,857	
(2) 機械装置及び運搬具	17,597,326		18,004,205		
減価償却累計額	13,350,214	4,247,111	14,227,487	3,776,718	
(3) 土地		1,721,916		1,718,331	
(4) 建設仮勘定		563,337		3,152,993	
(5) その他	416,419		410,886		
減価償却累計額	360,877	55,542	358,156	52,730	
有形固定資産合計		10,150,547		11,975,631	32.0
2. 無形固定資産		25,061		19,792	0.0

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	4,710,739		3,981,694	
(2) 長期貸付金	8,846		10,642	
(3) 長期定期預金	400,000		400,000	
(4) その他	212,942		255,831	
貸倒引当金	40,126		40,117	
投資その他の資産合計	5,292,401	15.4	4,608,051	12.3
固定資産合計	15,468,011	45.0	16,603,474	44.3
資産合計	34,339,327	100.0	37,472,233	100.0
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形及び買掛金	7,477,518		7,873,197	
2. 短期借入金	3,551,000		3,423,000	
3. 一年内償還予定社債	232,000		222,000	
4. 一年内返済予定長期借入金	958,852		1,055,000	
5. 未払金	545,989		1,569,149	
6. 未払法人税等	314,567		247,495	
7. 賞与引当金	426,318		428,669	
8. 役員賞与引当金	-		30,000	
9. 設備支払手形	224,214		674,184	
10. その他	92,069		264,127	
流動負債合計	13,822,529	40.2	15,786,824	42.1

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
固定負債				
1.社債	378,000		276,000	
2.長期借入金	1,214,850		2,863,850	
3.繰延税金負債	674,413		383,115	
4.退職給付引当金	803,160		733,359	
5.役員退職慰労引当金	164,610		176,475	
6.その他	20,370		24,879	
固定負債合計	3,255,404	9.5	4,457,679	11.9
負債合計	17,077,934	49.7	20,244,504	54.0
(少数株主持分)				
少数株主持分	116,410	0.4	-	-
(資本の部)				
資本金	2,176,000	6.3	-	-
資本剰余金	2,135,839	6.2	-	-
利益剰余金	11,308,654	32.9	-	-
その他有価証券評価差額金	1,529,090	4.5	-	-
自己株式	4,601	0.0	-	-
資本合計	17,144,982	49.9	-	-
負債、少数株主持分及び資本合計	34,339,327	100.0	-	-

区分	前連結会計年度 (平成18年3月31日)		当連結会計年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)				
株主資本				
1. 資本金	-	-	2,176,000	5.8
2. 資本剰余金	-	-	2,135,839	5.7
3. 利益剰余金	-	-	11,776,249	31.4
4. 自己株式	-	-	4,601	0.0
株主資本合計	-	-	16,083,486	42.9
評価・換算差額等				
1. その他有価証券評価差額金	-	-	1,030,432	2.8
評価・換算差額等合計	-	-	1,030,432	2.8
少数株主持分	-	-	113,808	0.3
純資産合計	-	-	17,227,728	46.0
負債純資産合計	-	-	37,472,233	100.0

(2) 連結損益計算書

区分	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)			当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
売上高		32,805,201	100.0		34,380,632	100.0
売上原価		28,293,849	86.2		30,168,640	87.7
売上総利益		4,511,351	13.8		4,211,992	12.3
販売費及び一般管理費		3,064,436	9.4		3,116,309	9.1
営業利益		1,446,915	4.4		1,095,682	3.2
営業外収益						
1. 受取利息	3,724			5,981		
2. 受取配当金	42,091			54,461		
3. 連結調整勘定償却額	31,298			-		
4. 肩売却代	28,524			40,480		
5. クレーム収入	16,483			49,378		
6. その他	37,227	159,350	0.5	35,484	185,787	0.5
営業外費用						
1. 支払利息	77,123			92,059		
2. 売上割引	4,960			4,103		
3. その他	6,208	88,292	0.3	6,860	103,023	0.3
経常利益		1,517,973	4.6		1,178,447	3.4

区分	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)			当連結会計年度 (自平成18年4月1日 至平成19年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
特別利益						
1. 固定資産売却益	84,393			19,075		
2. 投資有価証券売却益	2,666			10,820		
3. 貸倒引当金戻入益	11,202	98,262	0.3	2,574	32,469	0.1
特別損失						
1. 会員権売却損	-			2,375		
2. 固定資産売却損	4,287			-		
3. 固定資産除却損	45,952			19,412		
4. 特別退職金	83,150	133,389	0.4	5,246	27,034	0.1
税金等調整前当期純利益		1,482,846	4.5		1,183,883	3.4
法人税、住民税及び事業税	503,600			442,410		
法人税等調整額	71,191	574,791	1.7	39,210	481,620	1.4
少数株主利益(控除)		1,686	0.0		-	-
少数株主損失(加算)		-	-		1,571	0.0
当期純利益		906,368	2.8		703,834	2.0

(3) 連結剰余金計算書及び連結株主資本等変動計算書
 連結剰余金計算書

		前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	
区分		金額(千円)	
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高			2,135,839
資本剰余金期末残高			2,135,839
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高			10,611,298
利益剰余金増加高			
1. 当期純利益	906,368		906,368
利益剰余金減少高			
1. 配当金	181,012		
2. 役員賞与	28,000		209,012
利益剰余金期末残高			11,308,654

連結株主資本等変動計算書

当連結会計年度(自平成18年4月1日至平成19年3月31日)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成18年3月31日 残高(千円)	2,176,000	2,135,839	11,308,654	4,601	15,615,891
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当(注)			101,819		101,819
剰余金の配当(中間配当)			101,819		101,819
役員賞与(注)			32,600		32,600
当期純利益			703,834		703,834
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)					
連結会計年度中の変動額合計(千円)	-	-	467,594	-	467,594
平成19年3月31日 残高(千円)	2,176,000	2,135,839	11,776,249	4,601	16,083,486

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年3月31日 残高(千円)	1,529,090	1,529,090	116,410	17,261,392
連結会計年度中の変動額				
剰余金の配当(注)				101,819
剰余金の配当(中間配当)				101,819
役員賞与(注)				32,600
当期純利益				703,834
株主資本以外の項目の連結会計年度中の変動額(純額)	498,657	498,657	2,601	501,259
連結会計年度中の変動額合計(千円)	498,657	498,657	2,601	33,664
平成19年3月31日 残高(千円)	1,030,432	1,030,432	113,808	17,227,728

(注) 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	1,482,846	1,183,883
減価償却費	1,195,616	1,412,213
連結調整勘定償却額	31,298	-
退職給付引当金の減少額	182,161	69,801
役員退職慰労引当金の増加額	3,590	11,865
貸倒引当金の減少額	17,984	2,054
受取利息及び受取配当金	45,816	60,443
支払利息	77,123	92,059
会員権売却損	-	2,375
固定資産売却益	84,393	19,075
固定資産売却損	4,287	-
固定資産除却損	45,952	19,412
投資有価証券売却益	2,666	10,820
特別退職金	83,150	5,246
売上債権の増加額	790,283	1,311,783
たな卸資産の増加額	132,448	937,169
仕入債務の増加額	938,935	499,115
未払消費税等の増減額	173,926	300,940
その他	95,152	100,826
小計	2,275,369	1,015,137

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
利息及び配当金の受取額	45,056	60,446
利息の支払額	77,343	88,806
特別退職金の支払額	83,150	5,246
法人税等の支払額	461,401	539,482
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,698,530	442,048
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	300,000	-
有形固定資産の取得による支出	3,280,937	1,829,890
有形固定資産の売却による収入	93,073	23,097
投資有価証券の取得による支出	44,717	159,629
投資有価証券の売却による収入	7,133	61,570
貸付けによる支出	7,060	11,910
貸付金の回収による収入	13,441	10,314
その他	7,993	3,400
投資活動によるキャッシュ・フロー	3,527,060	1,903,048

	前連結会計年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)	当連結会計年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)
区分	金額(千円)	金額(千円)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額	100,000	128,000
長期借入れによる収入	200,000	2,978,000
長期借入金の返済による支出	787,344	1,232,852
社債の発行による収入	98,940	117,972
社債の償還による支出	80,000	232,000
配当金の支払額	180,183	202,844
少数株主に対する配当金の支払額	1,000	500
財務活動によるキャッシュ・フロー	849,586	1,299,776
現金及び現金同等物に係る換算差額	-	-
現金及び現金同等物の増減額	2,678,116	161,223
現金及び現金同等物の期首残高	6,378,747	3,700,631
現金及び現金同等物の期末残高	3,700,631	3,539,407

連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

会計方針の変更

(役員賞与に関する会計基準)

当連結会計年度より、「役員賞与に関する会計基準」(企業会計基準第4号 平成17年11月29日)を適用しております。

これにより営業利益、経常利益及び税金等調整前当期純利益は、それぞれ30,000千円減少しております。

(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準)

当連結会計年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)及び「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

これまでの資本の部の合計に相当する金額は17,113,919千円であります。

なお、当連結会計年度における貸借対照表の純資産の部については、連結財務諸表規則の改正に伴い、改正後の連結財務諸表規則により作成しております。

なお、上記に関する事項以外は、最近の有価証券報告書(平成18年6月27日提出)における記載から重要な変更がないため開示を省略しております。

(開示の省略)

連結財務諸表に関する注記事項及びリース取引、関連当事者との取引、税効果会計、有価証券、デリバティブ取引、退職給付に関する注記事項は、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため、開示を省略しております。

ストック・オプション等、企業結合等、セグメント情報及び重要な後発事象は、開示すべき事項がないため、記載を省略しております。

1株当たり情報は、潜在株式が存在しないため、サマリー情報をご覧ください。

5. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(資産の部)				
流動資産				
1. 現金及び預金	3,477,385		3,202,968	
2. 受取手形	3,631,909		3,854,691	
3. 売掛金	6,284,679		7,475,625	
4. 有価証券	594		595	
5. 商品	38,731		5,343	
6. 製品	1,466,623		1,942,481	
7. 原材料	496,028		533,089	
8. 仕掛品	1,442,629		1,864,939	
9. 貯蔵品	56,107		45,431	
10. 前払費用	29,094		39,421	
11. 繰延税金資産	197,871		210,054	
12. その他	187,356		6,917	
貸倒引当金	11,983		12,503	
流動資産合計	17,297,028	54.0	19,169,056	54.5
固定資産				
1. 有形固定資産				
(1) 建物	5,700,788		5,690,276	
減価償却累計額	2,635,904	3,064,883	2,858,430	2,831,845
(2) 構築物	660,216		660,765	
減価償却累計額	433,201	227,015	468,170	192,594
(3) 機械及び装置	14,629,529		15,037,761	
減価償却累計額	10,825,744	3,803,785	11,664,327	3,373,434
(4) 車輛運搬具	25,611		26,366	
減価償却累計額	24,331	1,280	24,496	1,870
(5) 工具器具備品	376,122		363,949	
減価償却累計額	327,304	48,818	321,897	42,052
(6) 土地		1,271,351		1,267,765

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(7) 建設仮勘定	491,937		3,152,941	
有形固定資産合計	8,909,072	27.8	10,862,503	30.9
2. 無形固定資産				
(1) 特許権	6,647		5,058	
(2) その他	4,820		4,820	
無形固定資産合計	11,468	0.1	9,879	0.0
3. 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	4,597,187		3,870,384	
(2) 関係会社株式	652,500		652,500	
(3) 長期貸付金	3,881		2,881	
(4) 従業員長期貸付金	4,965		7,761	
(5) 破産更生債権等	40,112		40,112	
(6) 長期前払費用	7,910		117,614	
(7) 長期定期預金	400,000		400,000	
(8) その他	133,328		82,509	
貸倒引当金	40,112		40,112	
投資その他の資産合計	5,799,772	18.1	5,133,650	14.6
固定資産合計	14,720,312	46.0	16,006,034	45.5
資産合計	32,017,341	100.0	35,175,090	100.0

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(負債の部)				
流動負債				
1. 支払手形	4,161,297		4,596,570	
2. 買掛金	2,797,792		2,863,510	
3. 短期借入金	3,101,000		2,823,000	
4. 一年内償還予定社債	200,000		190,000	
5. 一年内返済予定長期借入金	708,252		903,000	
6. 未払金	501,257		1,486,908	
7. 未払費用	44,043		48,426	
8. 未払法人税等	313,763		246,943	
9. 預り金	20,045		12,894	
10. 賞与引当金	375,000		385,000	
11. 役員賞与引当金	-		30,000	
12. 設備支払手形	224,214		674,184	
13. その他	2,778		176,749	
流動負債合計	12,449,444	38.9	14,437,189	41.1
固定負債				
1. 社債	310,000		240,000	
2. 長期借入金	1,075,450		2,649,450	
3. 繰延税金負債	633,887		337,685	
4. 退職給付引当金	664,100		602,293	
5. 役員退職慰労引当金	136,810		163,960	
6. その他	20,370		24,879	
固定負債合計	2,840,618	8.9	4,018,269	11.4
負債合計	15,290,063	47.8	18,455,458	52.5

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)		
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)	
(資本の部)					
資本金		2,176,000	6.8	-	-
資本剰余金					
1. 資本準備金	2,098,559			-	
2. その他資本剰余金					
(1) 自己株式処分差益	37,280			-	
資本剰余金合計		2,135,839	6.7	-	-
利益剰余金					
1. 利益準備金	335,983			-	
2. 任意積立金					
(1) 別途積立金	9,490,000			-	
3. 当期末処分利益	1,073,557			-	
利益剰余金合計		10,899,540	34.0	-	-
その他有価証券評価差額金		1,520,499	4.7	-	-
自己株式		4,601	0.0	-	-
資本合計		16,727,278	52.2	-	-
負債・資本合計		32,017,341	100.0	-	-

区分	前事業年度 (平成18年3月31日)		当事業年度 (平成19年3月31日)	
	金額(千円)	構成比 (%)	金額(千円)	構成比 (%)
(純資産の部)				
株主資本				
1. 資本金	-	-	2,176,000	6.2
2. 資本剰余金				
(1) 資本準備金	-		2,098,559	
(2) その他資本剰余金	-		37,280	
資本剰余金合計	-	-	2,135,839	6.1
3. 利益剰余金				
(1) 利益準備金	-		335,983	
(2) その他利益剰余金				
別途積立金	-		10,090,000	
繰越利益剰余金	-		963,392	
利益剰余金合計	-	-	11,389,375	32.3
4. 自己株式	-	-	4,601	0.0
株主資本合計	-	-	15,696,613	44.6
評価・換算差額等				
1. その他有価証券評価差額金	-	-	1,023,017	2.9
評価・換算差額等合計	-	-	1,023,017	2.9
純資産合計	-	-	16,719,631	47.5
負債純資産合計	-	-	35,175,090	100.0

(2) 損益計算書

区分	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)			当事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
売上高						
1. 製品売上高	28,610,979			29,834,159		
2. 商品売上高	961,117	29,572,096	100.0	1,685,250	31,519,409	100.0
売上原価						
1. 製品売上原価						
(1) 期首製品たな卸高	1,521,220			1,466,623		
(2) 当期製品製造原価	24,687,722			26,762,495		
合計	26,208,943			28,229,118		
(3) 他勘定振替高	130,130			120,227		
(4) 期末製品たな卸高	1,466,623	24,612,190	83.2	1,942,481	26,166,409	83.0
2. 商品売上原価						
(1) 期首商品たな卸高	6,293			38,731		
(2) 当期商品仕入高	876,358			1,449,400		
合計	882,651			1,488,132		
(3) 他勘定受入高	15,413			31,511		
(4) 他勘定振替高	776			228		
(5) 期末商品たな卸高	38,731	858,556	2.9	5,343	1,514,072	4.8
売上原価合計		25,470,746	86.1		27,680,482	87.8
売上総利益		4,101,350	13.9		3,838,927	12.2
販売費及び一般管理費		2,674,259	9.0		2,744,777	8.7
営業利益		1,427,090	4.9		1,094,150	3.5
営業外収益						
1. 受取利息	2,197			4,388		
2. 受取配当金	50,983			58,670		
3. 屑売却代	28,524			37,853		
4. クレーム収入	16,583			49,378		
5. その他	29,924	128,214	0.4	35,136	185,427	0.6

区分	前事業年度 (自 平成17年4月1日 至 平成18年3月31日)			当事業年度 (自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)		
	金額(千円)		百分比 (%)	金額(千円)		百分比 (%)
営業外費用						
1. 支払利息	63,169			76,594		
2. 社債利息	5,107			4,551		
3. 売上割引	4,960			4,103		
4. その他	3,864	77,103	0.3	6,495	91,744	0.3
経常利益		1,478,201	5.0		1,187,833	3.8
特別利益						
1. 固定資産売却益	84,393			19,075		
2. 投資有価証券売却益	-			10,820		
3. 貸倒引当金戻入益	11,202	95,596	0.3	-	29,895	0.1
特別損失						
1. 固定資産売却損	1,895			-		
2. 固定資産除却損	45,299			15,816		
3. 会員権売却損	-			2,375		
4. 特別退職金	83,150	130,345	0.4	5,246	23,437	0.1
税引前当期純利益		1,443,452	4.9		1,194,290	3.8
法人税、住民税及び事業税	503,000			442,000		
法人税等調整額	71,559	574,559	1.9	29,816	471,816	1.5
当期純利益		868,892	3.0		722,474	2.3
前期繰越利益		306,484			-	
中間配当額		101,819			-	
当期未処分利益		1,073,557			-	

(3) 利益処分計算書及び株主資本等変動計算書

利益処分計算書

		前事業年度 株主総会承認日 (平成18年6月27日)	
区分		金額(千円)	
当期末処分利益			1,073,557
利益処分数額			
1. 配当金		101,819	
2. 役員賞与金		29,000	
(うち監査役賞与金)		(2,400)	
3. 任意積立金			
別途積立金		600,000	730,819
次期繰越利益			342,737

株主資本等変動計算書

当事業年度(自 平成18年4月1日 至 平成19年3月31日)

	株主資本							評価・換算 差額等	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本 合計	その他有 価証券評 価差額金	
		資本準備金	その他資本 剰余金	利益準備金	その他利 益剰余金 (注2)				
平成18年3月31日 残高(千円)	2,176,000	2,098,559	37,280	335,983	10,563,557	4,601	15,206,778	1,520,499	16,727,278
事業年度中の変動 額									
別途積立金の積 立(注1)					-		-		-
剰余金の配当(注 1)					101,819		101,819		101,819
剰余金の配当(中 間配当)					101,819		101,819		101,819
役員賞与 (注1)					29,000		29,000		29,000
当期純利益					722,474		722,474		722,474
株主資本以外の 項目の事業年度 中の変動額(純 額)								497,481	497,481
事業年度中の変動 額合計(千円)	-	-	-	-	489,834	-	489,834	497,481	7,646
平成19年3月31日 残高(千円)	2,176,000	2,098,559	37,280	335,983	11,053,392	4,601	15,696,613	1,023,017	16,719,631

(注) 1. 平成18年6月の定時株主総会における利益処分項目であります。

2. その他利益剰余金の内訳

	別途積立金	繰越利益剰余金
平成18年3月31日 残高(千円)	9,490,000	1,073,557
事業年度中の変動額		
別途積立金の積立	600,000	600,000
剰余金の配当		101,819
剰余金の配当(中間配当)		101,819
役員賞与		29,000
当期純利益		722,474
株主資本以外の項目の事業年度 中の変動額(純額)		
事業年度中の変動額合計 (千円)	600,000	110,165
平成19年3月31日 残高(千円)	10,090,000	963,392